

News Release

2014年1月27日

デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社
株式会社プラットフォーム・ワン

プラットフォーム・ワンの SSP「YIELD ONE®」の媒体社収益は 前年比 55%アップ、DSP「MarketOne®」の取引単価はステイ

デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:矢嶋弘毅、以下 DAC)の子会社、株式会社プラットフォーム・ワン(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:徳久昭彦、以下 P1)が提供するサプライサイドプラットフォーム(以下SSP)(※1)「YIELD ONE®」に関して、2013年10月～12月の3ヶ月間におけるRTB平均取引単価(※2、※3)が前年同期比で約55%(※4)向上したことをお知らせいたします。また、同じくP1が提供するデマンドサイドプラットフォーム(以下DSP)(※5)「MarketOne®」では、RTB取引による広告購入単価が前年同期比約103%となりました。

「YIELD ONE®」は、国内初の試みとして、媒体社が希望する単価で、プレミアムな広告在庫を特定の広告主向けに販売できるプライベートエクステンジサービスの提供を行ってきましたが、今回の検証により、より効率的で高単価の広告取引を実現できたことが分かりました。また、「MarketOne®」においては、効果的な入札方法の提供や取引予測ロジックの精緻化により、取引効率が向上いたしました。

このことから、P1が提供するDSP、SSPのプラットフォームサービスは、媒体社には高単価で収益性の高い広告販売を、広告主・広告会社には購入単価を抑えながらより効率的なバイイングを、それぞれ実現しているといえます。

「YIELD ONE®」および「MarketOne®」について

媒体社向けのオンライン広告取引プラットフォームである「YIELD ONE®」は、広告在庫の販売を自動化し、媒体社による広告掲載業務の効率化を実現するため、DSP/アドネットワークによる広告掲出のリアルタイム最適化、掲載可否の一括管理システム、一元化された収益管理レポート等、最先端の機能をワンストップで提供する国内初の本格的SSPであり、媒体社の収益を向上させつつ、運用負担を軽減できるイールド管理システムとしての特許(※6)を有しております。

昨年から東南アジア地域においてもサービスを展開しており、プレミアム媒体を中心に、1,000を超えるPCやスマートフォンサイトに導入いただいております。現在は、国内外の主要DSP/アドネットワークに対して、約150億インプレッション/月の広告在庫を提供しており、今後はインド及び欧米において更なる拡大を予定しております。

「MarketOne®」は、RTB取引を行う広告主が2,000社を超える、国内最大級のDSPです。その広告配信規模は月間600億impsを超え、多数のナショナルクライアントにご愛顧いただいております。広告主・広告代理店は、CPC(Click課金)、CPM(imps課金)、dCPA(目標CPAに合わせ入札額自動変動)と

いった、「MarketOne[®]」の多彩かつ柔軟な入札方式を利用しながら、オーディエンス、エリア、時間、デバイス、フリークエンシー等のターゲティング項目を選択することで、広告の目的や予算に応じて広告在庫を購入することができます。これらは、ブランドプロテクションの観点からも評価されており、“リーチ”と“ブランディング”を重要視する広告主のニーズにも対応いたしております。

今後の展開について

DACグループは、広告主・広告会社及び媒体社の多様なニーズに迅速かつ正確に応えるため、P1が提供する「MarketOne[®]」・「YIELD ONE[®]」によるRTB取引サービスをはじめ、最先端のアド・テクノロジーを活用した広告サービスを今後とも提供していくとともに、DACの企業ビジョンである「Empowering the digital future / デジタルの未来に、もっと力を。」の推進により、社会へ貢献してまいります。

以 上

(※1) SSPとは、媒体社の広告在庫販売を容易にする機能やアドエクステンション機能を提供するプラットフォーム。SSPはDSPに対して、最低入札価格などの条件を提示します。

(※2) RTB (Real Time Bidding、リアルタイムビidding)とは、媒体(売り手)側のシステムが、広告の1表示毎に、広告の買い手である広告会社のシステムに対してリアルタイムにオークションを行うシステムであり、最高額の入札単価を提示した買い手が競り落とし、かつ自動的に広告を掲出することを可能とする仕組みです。このRTBの導入により、媒体社は広告収益を最大化することができ、広告主・広告会社はその一瞬一瞬における最適な市場価格で広告露出を図ることができます。

(※3) RTB取引平均単価とは、P1が提供するDSP『MarketOne[®]』をはじめとする複数社のDSPと、YIELD ONE[®]とのRTB取引による媒体約定平均単価をいいます。

(※4) YIELD ONE[®]によるRTB取引の平均単価を比較したものであり、サイトや広告枠、掲載時期等によってRTB取引単価は異なります。

(※5) DSPとは、Demand Side Platformの略で、広告主・広告会社が、広告在庫の買い付け、広告配信、掲載面・オーディエンスのターゲティングなどを一括して行えるプラットフォーム。複数のSSP (Supply Side Platform)とRTB(Real Time Bidding)に接続することで、広告主の求める在庫を必要なときに必要な分だけ確保できます。

(※6) 参照:媒体社向け SSP『YIELD ONE[®](イールドワン)』に関する特許を取得

http://www.dac.co.jp/Contents/pdf/press/20120903_Y1.pdf

<会社概要>

■ デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社

代表者：代表取締役社長 矢嶋 弘毅

本社所在地：東京都渋谷区恵比寿4-20-3 YGPタワー33F

設立：1996年12月

事業内容：インターネットメディアレップ事業、アド・テクノロジー事業、オペレーション事業等

■ 株式会社プラットフォーム・ワン

代表者：代表取締役社長 徳久 昭彦

本社所在地：東京都渋谷区恵比寿4-20-3 YGPタワー31F

設立：2011年2月

事業内容：インターネット広告取引基盤の開発・運営等

本件についてのお問い合わせ先

デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社: Tel 03-5449-6300 e-mail ir_inf@dac.co.jp

株式会社プラットフォーム・ワン: Tel 03-5421-8211 e-mail info@platform-one.co.jp